宮城大学
景観と再生ゼミ

宮城県「令和4年度みんなで広げる「木育活動」推進事業」
環境省「令和４年度教育機関と連携した地域再エネ導入促進及び
地域中核人材育成研修」

事業構想学群 地域創生学類

遠藤陽斗 遠藤諒人 岡﨑尚諒 尾形紗季 柴田秀人 對馬美月 藤田恭之佑 前川ほのか 山崎智紗乃
石川彩乃 佐々木千芽 菅原彩希 橋本佳奈 三上岳人

プレゼンテーション内容

■森の魅力
■年輪から見える木や森のこと
■手入れが悪いと森はどうなる
■間伐や木材が役に立つこと
■東北ボーリング新社屋
■訪問先、お世話になったところ
■今後にむかって

宮城大学の森

体育館
交流センター棟
宮城大学
大衡仙台線
仙台保健福祉
本部棟
学苑
鈎岫山
264
264
264
仙台白百合学園
中学校・高等学校

森の魅力

多様な生物

年輪から見える木や森のこと

①樹齢
②気候や天候
③森林の状態

→宮城大の森は……？

手入れ(間伐)で元気な森になるの？

間伐ってな～に?

わが国人工林は約1000万ha

昭和30～40年を中心に植林

成長

混みすぎ

間伐

森が
いきいきする

健全な森林に育つ

間伐とは成長に伴って、混みすぎた林の
立木を一部抜き伐りすることです

間伐や木材が
必要になるには？

宮城県産木材を使った木造建築
～東北ボーリング（株）新社屋～

東北ボーリング株式会社、宮城県初の『ZEB』による木造新社屋(事業所)が2023年1月完成予定(2022年10月4日)｜ウーマンエキサイト(1/2) (excite.co.jp)

CLTとは｜一般社団法人 日本CLT協会｜CLT（Cross Laminated Timber）（clta.jp）

森林再生プロジェクト

- 景観と再生ゼミ（小沢ゼミ）の活動
- 大学構内の森や手入れについて学ぶ
- 昨秋から間伐作業を開始

一年間を通して行った内容

- 森林散策
- 大学事務局打合せ
- キノコ探し
- 木育プロジェクト応募
- 浦戸地区担当塩釜市職員訪問
- 塩竈・松島現地調査
- 浦戸諸島海岸清掃ボランティア
- 大和町役場訪問・伐採届方法
- 昆虫博士と散策
- 森林愛好家と散策
- 釜石DMの社長来学
- 笹倉山登山とスギ人工林見学
- 世界遺産平泉の景観調査
- 林野庁仙台森林管理署の座学
- 間伐開始
- 東北ボーリング新社屋訪問
- 県庁早坂さん講義
- 宮城県林業総合センター訪問
- 気仙沼髙橋社長訪問
- 南三陸町サーキュラーエコノミーの町調査、佐藤町長等と意見交換
- クラウドファンディング

塩竈・浦戸諸島の景観調査

間伐作業

様々な取り組み地訪問
（県庁早坂様、大和町農林振興課）

様々な取り組み地訪問
（県林業技術総合センター、気仙沼商会）

様々な取り組み地訪問
（南三陸町佐久佐藤専務、アミタ岡田所長）

様々な取り組み地訪問
（南三陸町佐藤町長、阿部先生と志津川湾）

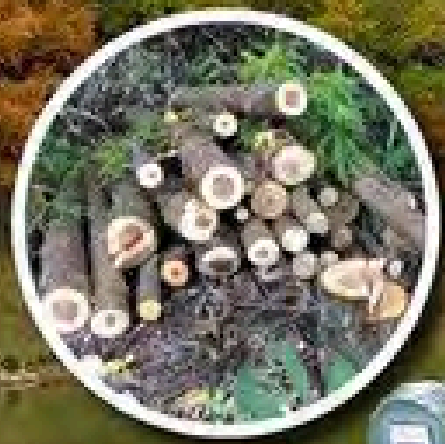
クラウドファンディング開始！

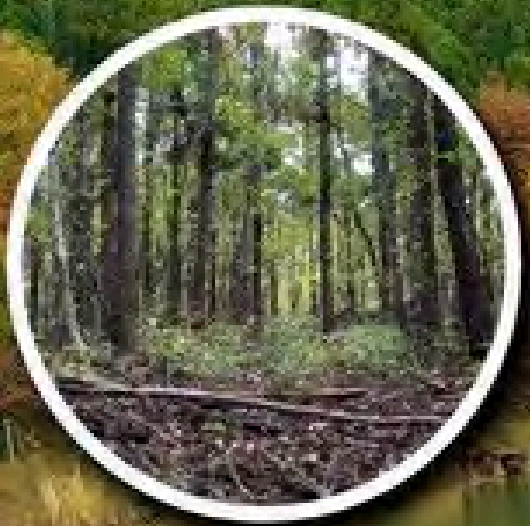
- 期間：２月１７日～４月１７日
- 内容：宮城大学の森の手入れと研修の実施等
- 金額：50万：木育事業助成金と組み合わせて活用

自然を慈しみ森林・林業の魅力を探る

宮城大学
森林再生
プロジェクト

～学生が挑む森林の再生～





プロジェクトの目的

- 宮城大学の森から日本の森や林業の大切さを考える
- 森の生物多様性やめぐみ、カーボンニュートラル効果を学ぶ
- 森の手入れと間伐材や森の活用

プロジェクトアドレスご案内

- “宮城大学森林再生プロジェクト”で検索
- アドレス： https://readyfor.jp/projects/108907

ご清聴ありがとうございました。

景観と再生ゼミ